

## 旧波門崎燈籠堂の火袋部の取り外しについて

### これまでの経緯

2021年（令和3年）1月20日 明石市指定文化財に「旧波門崎燈籠堂（石積）」を指定

2021年（令和3年）5月27日 国登録有形文化財登録解除。

2021年5月 旧波門崎燈籠堂火袋部取り外し工事着手。

2021年7月 火袋部コンクリートカッターにて切断  
クレーンにて吊り上げ、現地に保存。

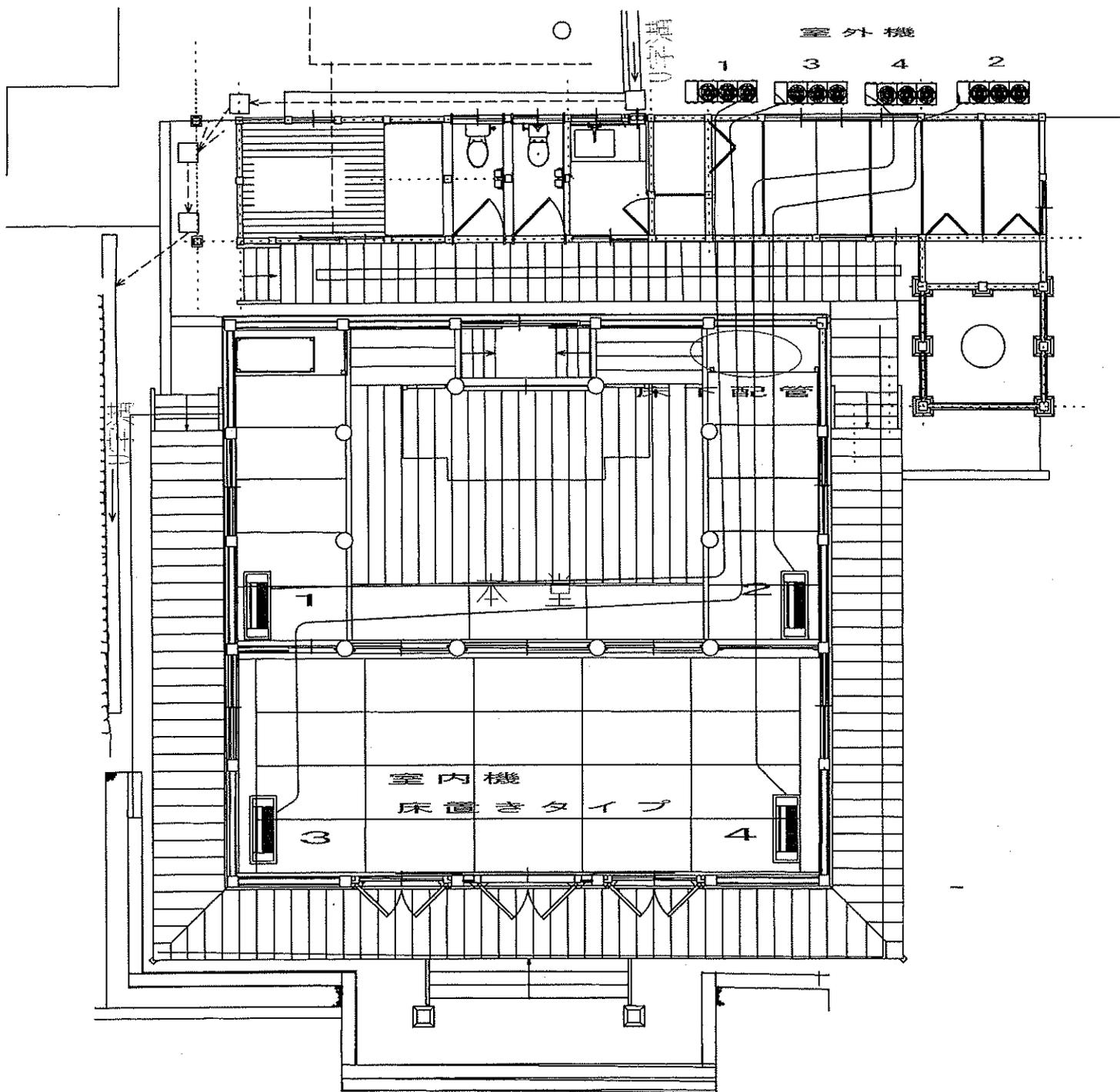
火袋部、昭和7年（1932）にコンクリートにした際、上部の花崗岩の延石（長さ202cmで四角く組んだ内部に厚さ約20cmのコンクリート床面を設置し、上部に火袋を設置。コンクリート床面中央に32cm四方の穴を穿ち、内部に直径8cmの上部に電灯を点灯する際の電線を覆う土管を2基設置していた。壁はレンガ積みにモルタルを塗る。下部180cm四方、上部までの高さ約4m。重さ16t。





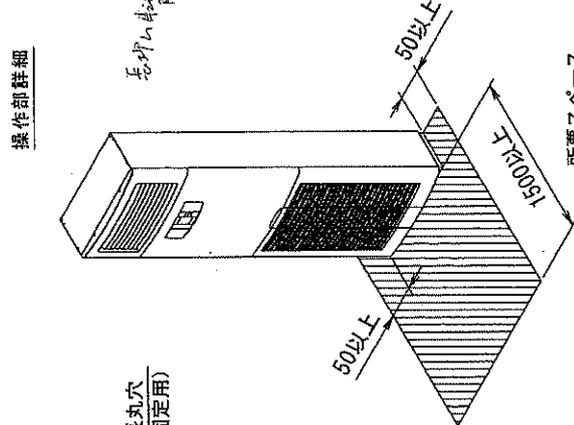
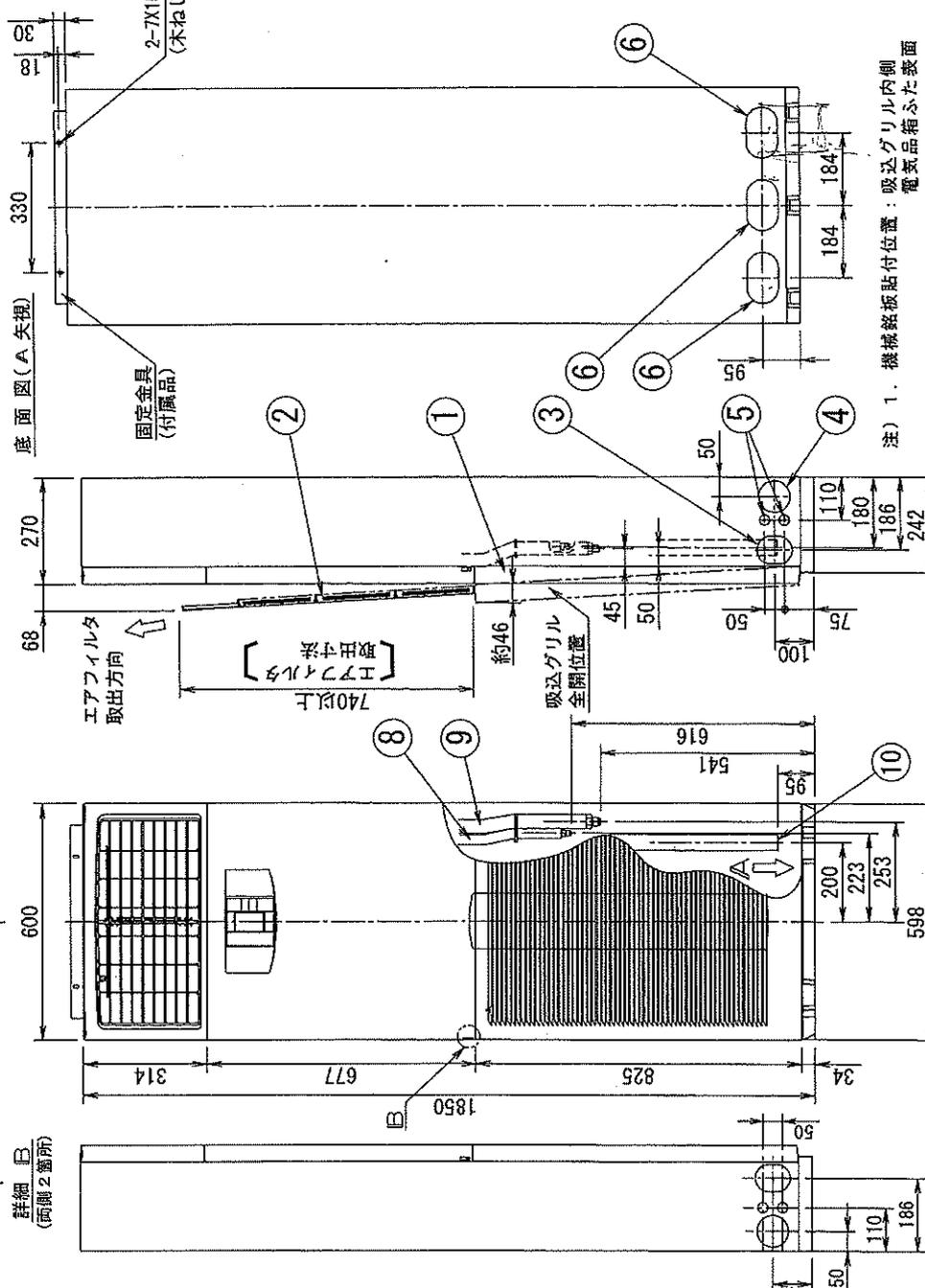
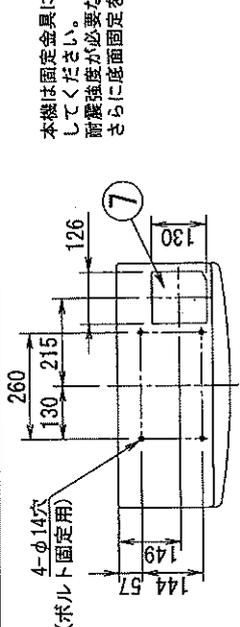
## 高家寺本堂空調設備工事

1. 所在地 : 兵庫県明石市太寺2丁目10-35
2. 工事前状況 : 本堂に空調設備がないため、夏季の法要の際、住職様や参列者の体調にも影響を及ぼす事態になっています。
3. 工事内容 (図面参照) :
- : 設置場所と台数  
・ 脇陣東・脇陣西・外陣東・外陣西に各1台ずつ計4台
  - : 設置空調機・専用木台と寸法  
空調機 ダイキン工業製 床置形空調機 SZRV80BFV  
底辺W598mm×D242mm×H1,850mm  
専用木台 ダイキン工業製 木台  
W598mm×D242mm×H70mm
  - : 設置内容  
脇陣東と脇陣西  
・ 畳の長辺部分を外陣東西床板と同じ幅9寸8分切断し、同場所に新調木製台を設置します。  
・ 新調木製台の畳と接する部分の幅は既設置に合わせます。  
・ 新調木製台はW45mm×H30mmの根太の上に15mm合板を重ね、既設置と同じ白中紋付の畳表張り仕上とします。  
・ 新調木製台の仕上高さは既設置と同じにします。  
・ 新調木製台設置後、平成15年～平成16年の本堂修復工事の際に施工した畳床板と今回の新調木製台に配線・配管用の直径75mmの穴を開け、木製台の上に設置する空調室内機と接続します。
  - 外陣東と外陣西  
・ 平成15年～平成16年の本堂修復工事の際に施工した畳床板と床板に配線・配管用の直径75mmの穴を開け、床板の上に設置した空調室内機と接続します。
  - 配線と配管  
・ 本堂と本堂北建物 控えの間の床下に施工します。
  - 室外機  
・ 本堂北建物 控えの間の北面に設置します。
4. 工事期間 : 約3週間程度



11

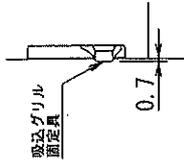
本機は固定金具により背面を必ず固定してください。  
 衝撃強度が必要な場所には設置する場合は、さらに底面固定を追加してください。



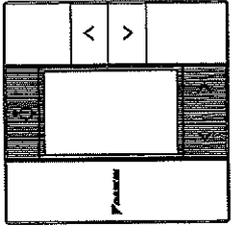
部番	名称	記号
10	現地ドレン配管接続口	VP20 (外径φ20)
9	ガス側配管接続口	φ15.9フレア接続
8	液側配管接続口	φ9.5フレア接続
7	床面配管配線貫通穴	126×130角穴
6	背面配管配線貫通穴	80×130駄駄スリット穴
5	側面配管配線貫通穴	φ27スリット穴
4	側面配管貫通穴	φ80スリット穴
3	側面配管貫通穴	70×90駄駄スリット穴
2	エアフィルタ	
1	吸込グリル	

注) 1. 機械銘板貼付位置: 吸込グリル内側  
 電気品箱付た表面

詳細 B (両側2箇所)



操作部詳細



名称 NAME	スカイエア床置形	図番 DWG. NO	3D108557B-FVP80DJ
元図番 ORG DWG. NO	3D108557	図番 DWG. NO	3D108557B-FVP80DJ
単位 UNIT	個	数量 QTY	1
尺度 SCALE	1/10	発行日 DATE	
受注番号 ORDER NO.		製作数 QUANT.	
VR NO. DA		型式	FVP80DJ 外形図
DAIKIN INDUSTRIES, LTD.		DAIKIN	



5. 工事写真  
〈工事前〉



本堂外観 南面



脇陣西



脇陣西



外陣西



外陣西